

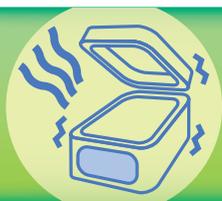
# オイル交換を しましょう!

2～3ヶ月に1回は必ず交換を!



! 必ず「純正オイル」をご使用ください

安心してご使用して頂くためにも、定期的にオイル交換をお願いします。



汚れたオイル・交換不足は  
故障の原因になります。

ポンプ能力の低下

オイル漏れ

焼付け



真空度が上がらない



ポンプから異常音がする



機械から油煙が出る



ポンプリセットスイッチが働く



ポンプが回らない(ポンプロック)

※オイルは真空を作り出すための重要な役割を担っています。

## オイルの汚れを早めるもの



熱い物



多量の液体



塩分や糖分を多く含んでる物 等

※上記のものをパックすると、

真空の際、多くの水分や塩分、糖分がポンプの中に吸い込まれオイルと混合し  
オイルの劣化を早めます。2～3ヶ月ではなく早めのオイル交換をお勧めします。

未稼動時間が長いとポンプロックの原因になります。1週間に1回はポンプ運転を実施ください。

安心してトスパックをご使用して頂くために、**年間保守契約**の加入をお勧めします。

# オイル交換の目安

運転前に  
点検を!

真空ポンプのオイルサイドグラス (オイルレベルゲージ) をご覧戴き、  
下記写真を参考にオイルの汚れ具合をご確認ください。

通常オイル交換周期は2~3ヶ月に1回です。

※熱い物や水分の多い物等をパッキンしないで正常に使用した場合

## 新油



運転前



運転後

新油の状態。

左:運転前 右:運転後

※新油でも、機械を動かすとオイルと空気が攪拌し、  
泡によって白濁して見えます。  
水分等を含んで白濁したものと同じ様に見えますが、  
運転後しばらくすると元に戻ります。

## 交換時期



良好ですが変色があり、  
酸化し始めていますので**オイル交換をお勧めします。**  
常にこの状態を維持できれば“OK”です。



水分を多く含み、  
**オイルが白濁**しています。  
**オイル交換**をしてください。  
水分を多く含むと、ポンプ内に錆が発生  
してポンプブロックの原因となります。  
**水分を含むと短期間でオイルが劣化します。**

## オーバーホール時期



**茶色く変色。ヘドロ状の不純物が沈殿。**  
透明感もなくなり、オイル漏れ、各部摩耗などが発生します。  
\*オイルだけでなく  
オイルフィルター、EXフィルターの交換を必要とします。  
ポンプのオーバーホール時期でもあります。



**“早急な”ポンプのオーバーホールを要します。**  
スラッジ化したオイルが付着してオイルレベルが確認できません。  
いつ停止してもおかしくない状態です。

注意!

オイル点検は必ず運転前に行ってください。  
オイルに異常が認められる場合は、オイル交換をお願いします。

お願い オイル交換の際は、「純正オイル」を使用し、取扱説明書を参照して安全に作業してください。